

不適合情報

2022年2月22日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	タービン建屋地下1階(管理区域)復水器室内西側の非放射性ドレン移送系配管に微小な孔が発生し、水の滴下および床面に水溜まり(約40cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該配管を修理。	2022/02/15	
2	5号機	漏電遮断器の定例点検において、原子炉建屋最上階(管理区域)常用照明分電盤の漏電遮断器(2台)に、動作時間の管理値逸脱を確認した。当該遮断器の電源を停止。当該遮断器を交換。	2022/02/16	
3	その他	固体廃棄物処理建屋モルタル供給設備の弁点検について、交換部品の納期遅延にともない点検期限の延長が必要なことを確認した。点検期限の延長について技術評価を実施。	2022/02/15	
4	その他	発電所運転員(代表34名)の過去5年分の教育・訓練実績の調査において、2016年度の社内訓練未受講者(1名)を確認した。調査の結果、当該運転員は社内訓練が開始された2014年度は福島第一に勤務しており、受講対象外(任意受講)であった。2015年度に柏崎刈羽に異動したが、2016年度受講対象者選定の際に、受講条件の相違を誤って判断したものと推定。当該運転員について、他の訓練実績から必要な訓練項目の評価を行い、問題ないことを確認済み。	2022/02/18	